



第9回 **大蔵谷**
なう。 勉強会



■ 話題提供

奥田 達郎

奥田達郎建築舎・主宰

建築家の視点を活かし、まちおこしに関する様々なプロジェクトを展開。神戸学院大学のOBでもあります。

■ 会場：

明石ハウス（大塩邸）

明石市大蔵八幡町 5-23



アクセス

■ バス：JR 明石駅より神姫バス55,56,66,83,84,89「黒橋」下車、徒歩9分。

■ 電車：山陽電車「大蔵谷駅」下車、徒歩5分。JR「明石駅」下車、徒歩15分（南口より国道2号線を東へ）。

■ 車：国道2号線の黒橋東交差点を南に曲がり80mほど進んだ右側にコインパーキングがあります（有料・1時間100円）。



モノづくりから はじまるマチづくり

第9回大蔵谷なう。勉強会は、古い家屋の改修（リノベーション）を通して地域活性化（まちづくり）に取り組んでいらっしゃる、奥田達郎さんにお話を伺います。今回、ご紹介いただくのは、和歌山県新宮市の九重（くじゅう）の廃校再生プロジェクトです。2011年に起きた台風被害の影響で取り壊し寸前だった小学校を改修し、地域の新たな拠点とするだけでなく、都市部へ九重の魅力を発信する拠点として再生させました。このプロジェクトの最大の特徴は、身の回りのものや地域の材料を利用し、出来る限り自分たちの手（セルフビルド）で、再生を行なったところです。

大塩邸のある大蔵谷地区も、近年、古い家屋をいかに保存・再生するという類似した問題に直面しています。古い建物を財産として積極的に捉え、再生していく、若き建築家の話に耳を傾けてみませんか？



12月18日(水)

18:00~19:00

※ 開場は17:45から 終了時間は変更する場合もございます。



同日16時開催のキャンドルワークショップにも遊びにきてね！（要・問合せ）

主催：神戸学院大学地域研究センター

どなたでもご自由にご参加ください（参加費・申し込み不要）。
神戸学院大学地域研究センター ☎078-974-4232 yoshida@human.kobegakuin.ac.jp